

議 長 確認印	
------------	--

議会運営委員会会議録

1 日 時	開会 令和4年7月22日 9:30 閉会 令和4年7月22日 9:45
2 場 所	委員会室
3 出席委員	鈴木 茂、吉田克則、青砥與藏、下重義人、七宮広樹
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	副議長、総務課長
6 職務出席者	議長、事務局長、書記
7 付議事件	第1 臨時議会提出議案について
8 議事の経過	<p>進行：議会事務局長 吉田克則副委員長による開会 鈴木茂委員長あいさつ 委員長による進行 第1 臨時議会提出議案について 委員長：総務課長より説明を求める。 (総務課長が提出議案について資料・議案要旨を説明) 委員長：質疑あるか。 青砥委員：本日、この補正予算を提出されて理解できる議員がいるのか。3日くらい前にはもらっておきたい。 総務課長：7/14の全協で説明した庁舎建設予算に関しての補正予算である。 副委員長：庁舎建設予算だが、年度で分割して議案提出するのはいかななものか。 総務課長：今回は全体の事業費を振り分けて提出するものである。 副委員長：全体の事業費が載っていないが。 総務課長：予算書に掲載している。 副委員長：まずは全体金額を審議してからではないか。提案の仕方を問題視している。 総務課長：前回の全協で工程や予算を説明して、今回提案するものである。 副委員長：全協での説明により議員は了解したということか。 総務課長：そうではないが。 副委員長：町としてそういう提案の仕方でよいのか。 総務課長：議会で予算を認めていただかないと予算を執行できない。 副委員長：そういうことでなく、大元のことを言っている。 総務課長：そこを議会で議論していただくというのがこの予算である。 七宮委員：年度はじめにこの予算を出さなかったことがまず問題になっている。 年度別に分けるのは一つの方法である。建設する・しないというのは今日の議会の中で審議するものである。 委員長：その他ないので総務課長の説明を終了とする。 (総務課長退席)</p>

委員長：その他 諸般の報告について事務局長の説明を求める。

(事務局長が議事日程に基づき説明)

委員長：質疑はあるか。

副委員長：継続費の議案提案は、年度途中でやるべきではないと記憶しているが。
議会で承認したものに対しての継続費という理解をしている。

副議長：単年度決算なので、総額いくら今年度いくらということでやるしかない。
埴中学校建築とのときもそうであった。それについては問題ないと思う。

総額が 18 億になったことが問題であって、今回の議案提案の仕方は問題ない。

委員長：その他質疑なしにより終了する。

副委員長による閉会

埴町議会委員会条例の第 27 条の規定により署名する。

令和 年 月 日

議会運営委員長